



一般社団法人全日本大学準硬式野球連盟
ALL JAPAN UNIVERSITY JUNKO BASEBALL ASSOCIATION

文部科学大臣杯 第78回 全日本大学準硬式野球選手権大会 実施要項

1. 主 催 一般社団法人全日本大学準硬式野球連盟
2. 主 管 北信越地区大学準硬式野球連盟
3. 後 援 スポーツ庁、石川県、石川県教育委員会、金沢市、白山市、
金沢文化スポーツコミッション、(公財)全日本軟式野球連盟、
石川県軟式野球協会、金沢市軟式野球協会、全日本大学軟式野球協会、
北國新聞社、(公財)スポーツ安全協会
4. 協 賛 ナガセケンコー(株)、内外ゴム(株)、(株)共同写真企画、ミズノ(株)、ゼット(株)、
アシックスジャパン(株)、(株)東洋徽章
5. 会 期 令和8年8月21日(金)～8月26日(水) 予備日27日(木)、28日(金)
6. 会 場 石川県立野球場、金沢市民野球場、白山市立野球場
7. 参加範囲 北海道1、東北1、関東7、北信越1、東海3、関西5、中国1、四国1、九州3、
開催地推薦枠1、計24校
8. 参加資格 参加チームは以下の条件を具備していること。
(1) 令和8年6月30日(火)までに(一社)全日本大学準硬式野球連盟に加盟、及び参加申込期日までに全員登録していること。
(2) 前項『参加範囲』の各地区連盟がその代表と認めたチーム。
(3) チームのメンバーは、参加申込書に記載の(一社)全日本大学準硬式野球連盟に登録している部長1名、監督1名、コーチ2名以内、マネージャー1名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手30名以内で編成すること。但し、試合時のベンチ入りは大会登録選手の中から25名以内とする。
(4) 背番号は監督30番、コーチ26～29番、主将10番とし、選手は1～25番、31～50番とする。
(5) 参加選手は11名以上いること。
9. 参加申込 (一社)全日本大学準硬式野球連盟 Web サイト (<https://junko.or.jp/>) 掲載の参加申込書を使用(A3サイズに拡大、手書き不可)し、大学の公印(角印)を押印したもの2通を令和8年7月4日(土)必着で下記へ書留にて郵送すること。また、プログラム原稿用に同じデータをメールに添付して送付すること。
郵送先 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7 軟式野球会館5階
一般社団法人全日本大学準硬式野球連盟 宛
データ送信先 清水 健吾 appl-championship@junko.or.jp
10. 参加費 金80,000円
令和8年7月4日(土)までに下記口座へチーム名にて振り込むこと。
振込先 三井住友銀行 新宿西口支店
普通口座 5948061 (一社)全日本大学準硬式野球連盟
11. 試合方式 トーナメント方式
12. 組み合わせ 令和8年7月11日(土)10時よりオンラインにて公開抽選を行う。結果は、全日本連盟ホームページにて発表する。なお、組合せはフリー抽選とする。



一般社団法人全日本大学準硬式野球連盟

ALL JAPAN UNIVERSITY JUNKO BASEBALL ASSOCIATION

13. 主将会議 下記の通り開催する。主将・主務2名は定刻までに必ず出席すること。
 - (1) 日時 令和8年8月21日(金) 14:00より
 - (2) 会場 いしかわ総合スポーツセンター会議室(石川県金沢市稚日野町北222番地)
 - (3) 服装 正装(学校で統一した服装またはユニフォーム)
 - (4) 準備 パンフレットの記載内容(氏名、高校名、背番号等)に誤字、脱字等がないかを会議開始までに点検すること。「全日本大会の競技運営に関する規則」を必ず熟読すること。
14. 適用規則 2026年度版公認野球規則及び別に定める特別規則(「全日本大会の競技運営に関する規則」)を適用する。
15. 使用球 (一社)全日本大学準硬式野球連盟公認球 H号(内外ゴム社製)
16. 大会規律 出場資格その他、大会規律違反に対する措置は、(一社)全日本大学準硬式野球連盟審査委員会において決定する。
17. 表彰 次の通り、表彰する。
優勝校 文部科学大臣賞状、優勝杯、優勝旗、連盟表彰状、記念メダル
準優勝校 準優勝杯、連盟表彰状、記念メダル
18. 出場記念品 出場チームに対し記念品を贈る。
19. 開会式 以下の開会式に登録選手全員の参加を要する。
 - (1) 日時 令和8年8月21日(金) 17:00より(集合 15:00)
 - (2) 会場 石川県立野球場(石川県金沢市北塚町東220 西部緑地公園内)
(雨天時: いしかわ総合スポーツセンター)
 - (3) 服装 ユニフォーム、アップシューズ又はランニングシューズ着用
20. 閉会式 決勝戦終了後
21. 宿泊 ①主管地区幹旋、②各地区連盟が確保、③各地区連盟と協議の上各大学で確保
※①の場合
宿泊(宿舍、料金、宿泊数、取消・変更等)については、主管地区の幹旋指示を厳守し、それに従うこと。
 - (1) 各チームは主管地区が用意した宿舍に必ず2泊以上すること。勝ち進んだ場合は、自動的に延泊となる。試合当日は必ず宿泊すること(負け帰り無し)。なお、都合により宿泊先を移動、人数制限が発生する場合がある。
 - (2) 大会期間中の各チーム独自による宿泊の取消・変更は認めない。
 - (3) 幹旋希望地区の各チームに別紙案内を送付する。
22. その他
 - (1) 本大会への参加及び期間中の自家用車、レンタカー等の使用は禁止する(但し、開催地区の使用及び大学所有や貸切バスは除く)。
 - (2) 競技中の選手の負傷等の事故については、大会本部で応急処置をするが、それ以上の負傷等については主催者で責任を負うことができないため、各チームの責任者は保険証のコピーを持参させること。
 - (3) この要項にない事項については、全日本大会の競技運営に関する規則に準ずる。

以上